

中2夏期・冬期講習 実力アップテスト実施要項

夏期・冬期講習は、どの講習日も最初の1コマ目は必ず実力アップテストを行います。
どのテストをやるのかは裏面の予定表で確認しましょう。

英単語実力アップテスト	日本語から英語に直す問題 20 問, 英語から日本語に直す問題 20 問, 計 40 問。本誌に書き込みはしてはいけません。練習はノートにしましょう。
数学実力アップテスト	計算問題を中心に基本的な問題を集めた計 10 問。 本誌に書き込みしてもよいです。
理科実力アップテスト	1 問 1 答 30 問。受験用 理科超！問題集を使います。テストするところは自分で決めてよいです。苦手なところを優先的にやって克服していきましょう。
英語不規則動詞の活用テスト	いつものランダムテストです。通常授業と同じように、ノートを使ってやっていきます。ノートを忘れずに持ってきてましょう。
漢字実力アップテスト	漢字の読み書き各 20 問, 計 40 問。本誌に書き込みはしてはいけません。練習はノートにしましょう。
社会実力アップテスト表	受験用 社会超！問題集の「穴埋め式歴史の流れ」を順番にテストしていきます。春期講習を受けた人は続きからやっていきましょう。合格するまで先に進めません。
社会実力アップテスト裏 (このテストのみ満点合格)	受験用 社会超！問題集を使います。 ・都道府県名 範囲から5つ出題 ・国名 範囲から5つ出題 ・日本の時代, 中国の王朝

実力アップテストは、不合格になるとその日のうちに追試を行います。追試が終わるまで授業に進めないで、追試にならないようにしっかり勉強してくるようにしましょう。追試になった場合はすぐに終わらせるようにがんばりましょう。

社会の実力アップテスト「表」は、不合格になっても、追試は行いません。次回、同じテストを受けてください。合格するまで同じテストを受け続けます。

必ず家でテスト勉強してきましょう。すべて基本的な問題ばかりです。このようなテストで不合格になっているようでは実力はつかないですよ。

【テストの仕方】

授業開始のチャイムが鳴ると同時にテストを始めます。それまでに、その日に受けるテストの解答用紙やノート、タイマーの準備をしておきましょう。

テストを行う順番は自由です。自分がやりたい順にタイマーで時間を計ってやっていきましょう。すべて解き終わったら、前に持ってきてきましょう。時間内に終わったら早出ししてもよいです。社会のテストがある日は、最初に社会のテストを行います。

早く終わって時間に余裕のある人は、理科の実力アップテストを受けましょう。時間内ならどれだけやってもよいです。ただし、追試がある場合は追試を優先します。

【フライングスタート】

授業開始前にテストを始めてもよいです。ただし、社会のテストがある場合は、他のテストの最中でも中断して社会のテストを行います。社会のテストが終わり次第、中断したテストの続きをやっていきましょう。

中1 夏期・冬期講習 実力アップテスト実施要項

夏期・冬期講習は、どの講習日も最初の1コマ目は必ず実力アップテストを行います。
どのテストをやるのかは裏面の予定表で確認しましょう。

英単語実力アップテスト	日本語から英語に直す問題 20 問, 英語から日本語に直す問題 20 問, 計 40 問。本誌に書き込みはしてはいけません。練習はノートにしましょう。
数学実力アップテスト	計算問題を中心に基本的な問題を集めた計 10 問。 本誌に書き込みしてもよいです。
理科実力アップテスト	1 問 1 答 30 問。受験用 理科超！問題集を使います。テストするところは自分で決めてよいです。苦手なところを優先的にやって克服していきましょう。
英語不規則動詞の活用テスト	いつものランダムテストです。通常授業と同じように、ノートを使ってやっていきます。ノートを忘れずに持ってきてましょう。
漢字実力アップテスト	漢字の読み書き各 20 問, 計 40 問。本誌に書き込みはしてはいけません。練習はノートにしましょう。
社会実力アップテスト表	受験用 社会超！問題集の「穴埋め式歴史の流れ」を順番にテストしていきます。春期講習を受けた人は続きからやっていきましょう。合格するまで先に進めません。
社会実力アップテスト裏 (このテストのみ満点合格)	受験用 社会超！問題集を使います。 ・都道府県名 範囲から5つ出題 ・国名 範囲から5つ出題 ・日本の時代, 中国の王朝

実力アップテストは、不合格になるとその日のうちに追試を行います。追試が終わるまで授業に進めないで、追試にならないようにしっかり勉強してくるようにしましょう。追試になった場合はすぐに終わらせるようにがんばりましょう。

社会の実力アップテスト「表」は、不合格になっても、追試は行いません。次回、同じテストを受けてください。合格するまで同じテストを受け続けます。

必ず家でテスト勉強してきましょう。すべて基本的な問題ばかりです。このようなテストで不合格になっているようでは実力はつかないですよ。

【テストの仕方】

授業開始のチャイムが鳴ると同時にテストを始めます。それまでに、その日に受けるテストの解答用紙やノート、タイマーの準備をしておきましょう。

テストを行う順番は自由です。自分がやりたい順にタイマーで時間を計ってやっていきましょう。すべて解き終わったら、前に持ってきてきましょう。時間内に終わったら早出ししてもよいです。社会のテストがある日は、最初に社会のテストを行います。

早く終わって時間に余裕のある人は、理科の実力アップテストを受けましょう。時間内ならどれだけやってもよいです。ただし、追試がある場合は追試を優先します。

【フライングスタート】

授業開始前にテストを始めてもよいです。ただし、社会のテストがある場合は、他のテストの最中でも中断して社会のテストを行います。社会のテストが終わり次第、中断したテストの続きをやっていきましょう。